

2015年 3月期 決算説明会



株式会社エフピコ
2015年 5月13日



平成18年度 容器包装3R推進
環境大臣賞 最優秀賞
製品部門

2007年4月
第一回「平成18年度容器包装3R推進 環境大臣賞」
製品部門 最優秀賞を受賞
http://www.env.go.jp/recycle/yoki/b_2_approach/



2009年3月
社)全国重度障害者雇用事業所協会より
障がい者雇用優良企業認定を取得
(ハートフル・リボン・マーク)
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/koyou/shougaisha/dl/110420-1.pdf>



2011年2月
財)日本環境協会より
第一回「エコマークアワード2010」金賞を受賞
http://www.ecomark.jp/award/award_2010.html



2011年4月
環境大臣に対し環境先進企業として「エコ・ファーストの約束」を行い
「エコ・ファースト企業」として認定
<http://www.env.go.jp/guide/info/eco-first/index.html>



2015年3月
経済産業省「平成26年度ダイバーシティ経営企業100選」に選出
<http://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/kigyo100sen/index.html>

本説明会のプレゼンテーションおよび配布資料に掲載する情報に関しまして、細心の注意を払っております。将来の予測等に関する情報は、現時点で入手可能な情報にもとづき、当社が判断した予測であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は、記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。

本説明会の配布資料に掲載する情報は、**無断での引用や転載、複製は禁じられております。**

=目次=

◆ <u>実績及び計画</u>	経理財務本部長	池上 功	3
◆ <u>中・長期目標へ向けて</u>	代表取締役会長	小松 安弘	13
◆ <u>企業価値拡大に向けて</u>	代表取締役社長	佐藤 守正	23
◆ 添付資料			37

2015年3月期 実績

経理財務本部長
池上 功

決算概要 (2015年3月期 実績)

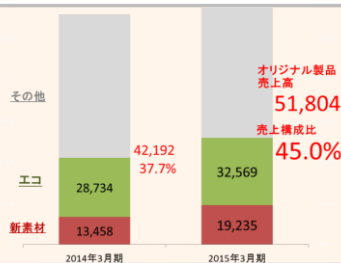
単位: 百万円	第4四半期累計 実績							通期 計画		
	2014年3月期		2015年3月期					2015年3月期		
	実績	構成比	実績	構成比	増減	前年比	数量	計画	構成比	達成率
トレー	27,792	17.2	28,365	17.2	+572	102.1%	101.3%	27,930	16.7	101.6%
弁当・惣菜	83,999	52.1	86,732	52.6	+2,733	103.3%	102.8%	86,370	51.7	100.4%
小計	111,791	69.4	115,097	69.8	+3,306	103.0%	102.2%	114,300	68.4	100.7%
その他製品	6,614	4.1	7,139	4.3	+525	107.9%		6,700	4.0	106.6%
製品売上高	118,406	73.5	122,237	74.1	+3,831	103.2%		121,000	72.5	101.0%
包装資材	33,920	21.1	33,894	20.6	△26	99.9%		37,200	22.3	91.1%
その他商品	8,793	5.5	8,786	5.3	△7	99.9%		8,800	5.3	99.8%
商品売上高	42,714	26.5	42,681	25.9	△33	99.9%		46,000	27.5	92.8%
売上高	161,121	100.0	164,918	100.0	+3,797	102.4%		167,000	100.0	98.8%
営業利益	9,760	6.1	9,189	5.6	△570	94.2%		10,340	6.2	88.9%
経常利益	10,054	6.2	10,106	6.1	+52	100.5%		11,100	6.6	91.0%
当期純利益	6,137	3.8	6,329	3.8	+191	103.1%		6,840	4.1	92.5%
償却前経常利益	19,758		21,242		+1,484	107.5%		22,335		95.1%

1Q 97.5%
2Q 101.1%
3Q 104.4%
4Q 106.2%

1Q 83.9%
2Q 80.3%
3Q 93.2%
4Q 159.8%

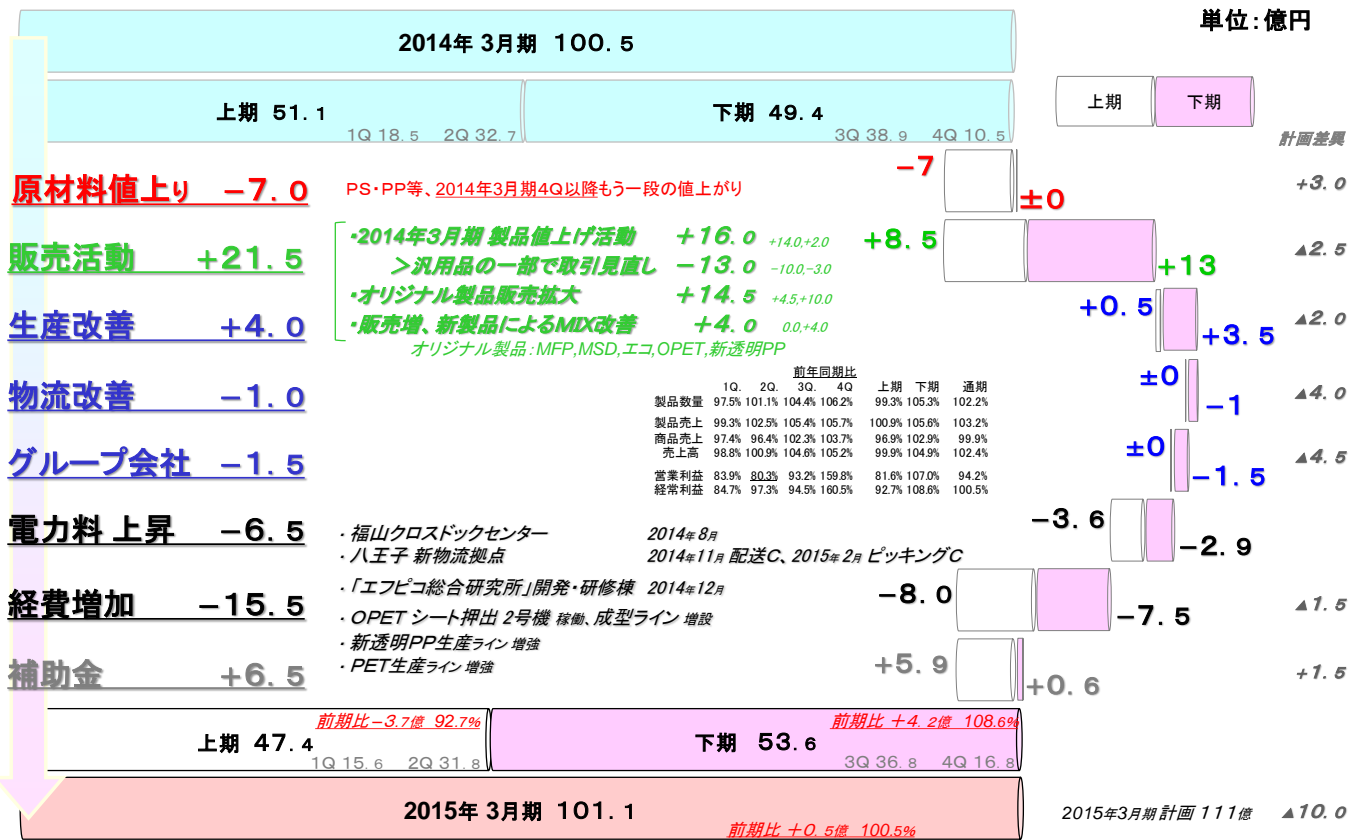
■ 販売

- 製品** > 汎用品を中心とした価格競争は落ち着きを取り戻すものの、上期には2014年3月期に汎用品の一部で不採算取引の見直しを行った影響当社オリジナル製品の販売は好調
- 出荷枚数 : 前年比102.2%
 トレー容器 : リサイクル原料製品の販売が拡大
 弁当・惣菜容器 : 電子レンジ加熱が可能なPPSAシリーズが好調
 従来素材のOPSからOPET及び新透明PPへ切替えを実施
- 商品** > 共同配送事業が拡大する一方で、グループ会社において一部商流の見直し



- ◇ **生産**
OPET、新透明PPなどオリジナル製品の生産設備増強
- ◇ **物流**
物流インフラ整備により在庫保管効率向上と出荷業務の大幅改善
- ◇ **環境**
PETリサイクル事業の拡充
障がい者雇用の促進

経常利益増減 (2015年3月期 実績)



	1Q	2Q	3Q	4Q	前期	下期	通期
製品数量	97.5%	101.1%	104.4%	106.2%	99.3%	105.3%	102.2%
製品売上	99.3%	102.5%	105.4%	105.7%	100.9%	105.6%	103.2%
商品売上	97.4%	96.4%	102.3%	103.7%	96.9%	102.9%	99.9%
売上高	98.8%	100.9%	104.8%	105.2%	99.9%	104.9%	102.4%
営業利益	83.9%	80.3%	93.2%	159.8%	81.6%	107.0%	94.2%
経常利益	84.7%	97.3%	94.5%	160.5%	92.7%	108.6%	100.5%

貸借対照表 (2015年3月期 実績)

単位: 百万円	前連結会計年度		当連結会計年度		
	2014年3月期 2014/3/31	2015/3/31	増減	前年比	主な増減内訳
流動資産	72,001	74,120	+2,118	102.9%	現金及び預金 △2,442 受取手形及び売掛金 +2,278 原材料及び貯蔵品 +813 未収入金 +1,467
固定資産	108,475	122,509	+14,034	112.9%	有形固定資産 +12,909 のれん +875
資産合計	180,476	196,629	+16,152	109.0%	
流動負債	59,476	64,214	+4,738	108.0%	買掛金 +1,931 短期借入金 +725 未払金 +836
固定負債	40,938	47,282	+6,343	115.5%	長期借入金 +6,307
負債合計	100,414	111,496	+11,082	111.0%	
純資産合計	80,062	85,133	+5,070	106.3%	利益剰余金 +4,070
負債純資産合計	180,476	196,629	+16,152	109.0%	

- ◇ 資産 生産、物流を中心とした戦略投資により有形固定資産が増加
- ◇ 負債 戦略投資の原資として長期借入金が増加
- ◇ 純資産 経営体質の充実強化、および事業拡大に向けた機動的な対応への備えとして内部留保の充実へ

キャッシュ・フロー (2015年3月期 実績)

単位: 百万円	第4四半期累計 実績	
	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績 主な内訳
営業活動によるC/F	17,981	16,912 税金等調整前当期純利益 9,931 減価償却費 11,135 売上債権の増加 △ 2,172 未収入金の増加 △ 1,356 仕入債務の増加 1,420 法人税等の支払 △ 3,454
投資活動によるC/F	△ 11,766	△ 18,397 有形固定資産の取得 △ 18,203
フリーキャッシュフロー	6,214	△ 1,485
財務活動によるC/F	△ 4,120	△ 957 借入金等の純増加額 5,537 リース債務の返済 △ 4,153 配当金の支払額 △ 2,339
現金及び現金同等物の増減額	2,093	△ 2,442
現金及び現金同等物の期末残高	16,153	13,710

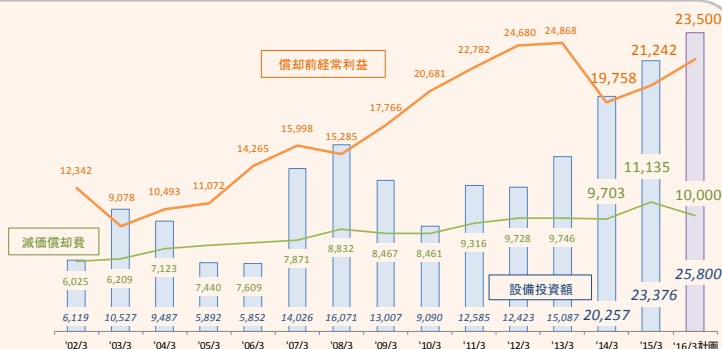
将来の利益獲得に向け、OPET、新透明PPなどオリジナル製品の生産設備増強、福山および八王子の物流拠点整備、研究開発拠点強化等の戦略投資を実施

設備投資・研究開発費 (2015年3月期 実績)

単位: 百万円	第4四半期累計 実績				通期 計画	
	2014年3月期 実績	2015年3月期		2015年3月期		
		実績	増減 前年比	計画	達成率	
有形固定資産	19,750	23,051	+3,300 116.7%	25,800	89.3%	
無形固定資産	506	325	△ 181 64.1%	200	162.5%	
設備投資	20,257	23,376	+3,118 115.4%	26,000	89.9%	
減価償却費	9,703	11,135	+1,432 114.8%	11,235	99.1%	
研究開発費	1,148	1,105	△ 43 96.2%	1,270	87.0%	

【主な設備投資】

投資総額		2015年3月期 実績	
単位: 百万円			
◆ 生産設備の増強	OPET	2,851	2,689
	新透明PP		1,849
◆ 「エフピコ総合研究所」開発・研修棟	2014年 12月 完成	2,483	2,233
◆ 物流施設の整備			
福山クロスドックセンター	2014年 8月 稼働	4,178	2,532
八王子 新物流拠点	配送センター 2014年 11月 稼働	14,540	6,741
	ピッキングセンター 2015年 2月 稼働		
	二期工事 2015年 9月 完了予定		
◆ 金型			2,416
◆ IT投資			390
【M&A】			
■ 西日本ペットボトルリサイクル㈱	2014年 6月 連結子会社 ⇒ PETリサイクル事業の拡充		
■ ㈱みやこひも	2014年 10月 完全子会社 ⇒ 包装資材用品の販売拡大		



2016年3月期 計画

FP Corporation 9

決算計画概要 (2016年3月期 計画)

単位: 百万円	通期実績		通期計画				上期計画			
	2015年3月期 実績	構成比	2016年3月期 計画		増減	前年比	2016年3月期 計画		増減	前年比
トレー	28,365	17.2	29,140	17.0	+774	102.7%	14,140	16.8	+255	101.8%
弁当・惣菜	86,732	52.6	91,560	53.5	+4,827	105.6%	45,160	53.8	+2,554	106.0%
小計	115,097	69.8	120,700	70.6	+5,602	104.9%	59,300	70.6	+2,809	105.0%
その他製品	7,139	4.3	5,800	3.4	△1,339	81.2%	2,700	3.2	△571	82.5%
製品売上高	122,237	74.1	126,500	74.0	+4,262	103.5%	62,000	73.8	+2,238	103.7%
包装資材	33,894	20.6	35,710	20.9	+1,815	105.4%	17,440	20.8	+1,361	108.5%
その他商品	8,786	5.3	8,790	5.1	+3	100.0%	4,560	5.4	+3	100.1%
商品売上高	42,681	25.9	44,500	26.0	+1,818	104.3%	22,000	26.2	+1,364	106.6%
売上高	164,918	100.0	171,000	100.0	+6,081	103.7%	84,000	100.0	+3,602	104.5%
営業利益	9,189	5.6	12,900	7.5	+3,710	140.4%	5,900	7.0	+1,876	146.6%
経常利益	10,106	6.1	13,500	7.9	+3,393	133.6%	6,400	7.6	+1,658	135.0%
当期純利益	6,329	3.8	8,500	5.0	+2,170	134.3%	4,050	4.8	+1,058	135.4%
償却前経常利益	21,242		23,500		+2,257	110.6%	11,200		+1,320	113.4%

■ 販売

製品 > 当社オリジナル製品及び新製品の売上構成比を高め、収益の安定化
汎用製品の販売数量拡大

出荷枚数 : 前年比106%の伸長
 トレー容器 : リサイクル原料製品を中心に販売拡大
 弁当・惣菜容器 : 耐寒・耐熱等の機能を備えたオリジナル製品を中心に、
 新機能容器・新デザイン容器の売上増加

商品 > 全国をフルカバーする物流ネットワークを最大限に生かし、
包装資材の取扱量を拡大

◇ 生産

中部新工場の稼働により、PETリサイクル原料から製品成型までの一貫生産、
OPET製品の生産能力増強

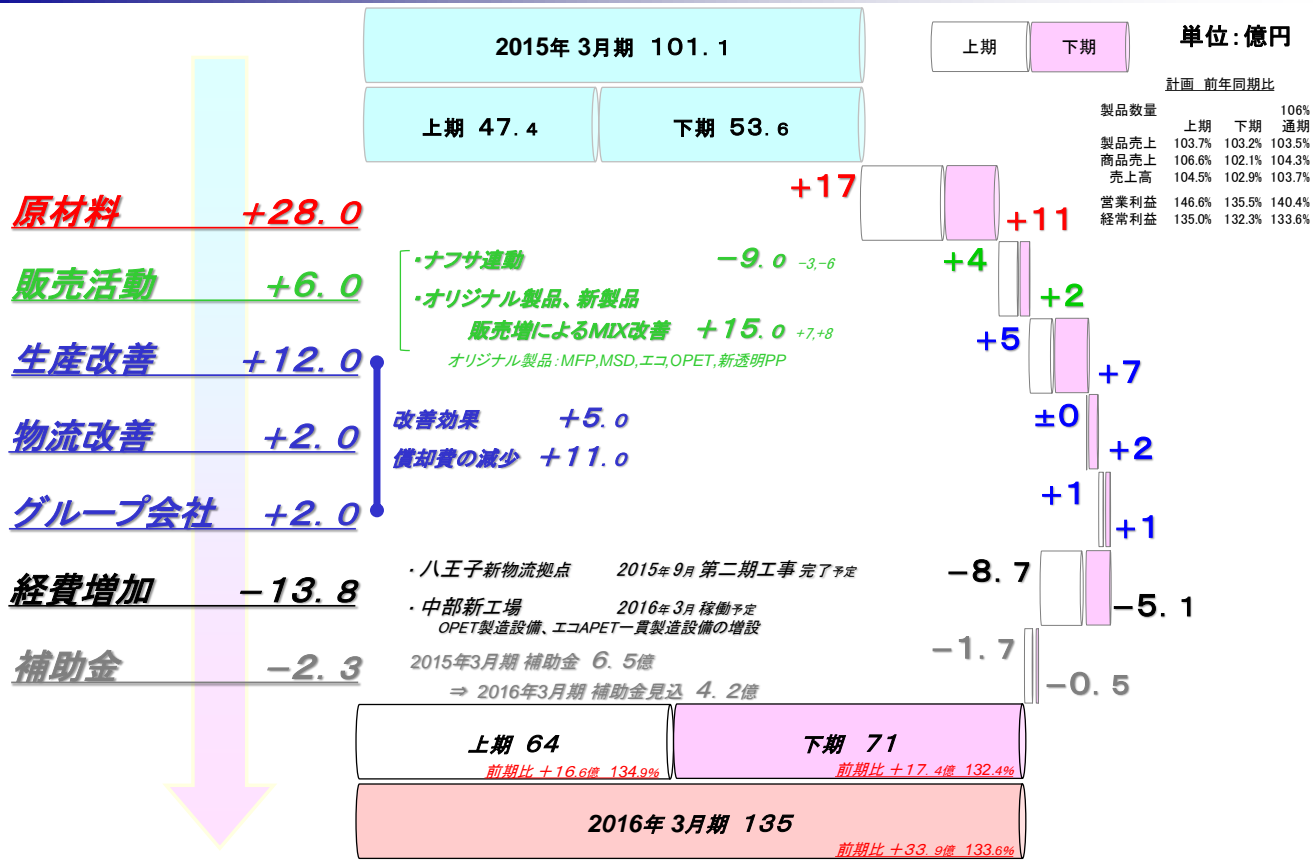
◇ 物流

全国を網羅する物流ネットワークの整備を継続
八王子配送センターの二期工事完了により、更なるサービスレベル向上へ

◇ 環境

地上資源の循環および障がい者の雇用を推進

経常利益計画増減 (2016年3月期 計画)

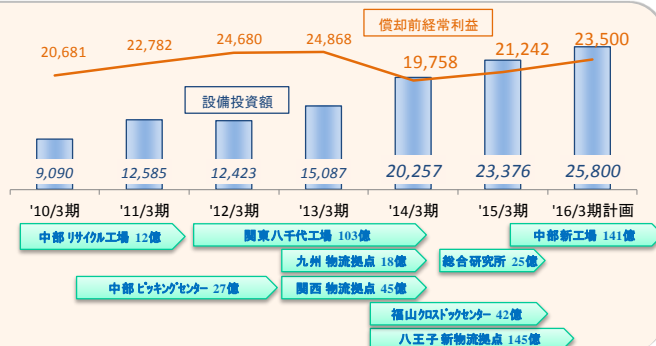


設備投資・研究開発費 計画 (2016年3月期 計画)

単位: 百万円	通期実績	通期計画			上期計画		
	2015年3月期 実績	2016年3月期			2016年3月期		
		計画	増減	前年比	計画	増減	前年比
有形固定資産	23,051	25,500	+2,448	110.6%	19,400	+4,344	128.9%
無形固定資産	325	300	△25	92.3%	200	+70	154.3%
設備投資	23,376	25,800	+2,423	110.4%	19,600	+4,414	129.1%
減価償却費	11,135	10,000	△1,135	89.8%	4,800	△337	93.4%
研究開発費	1,105	1,190	+84	107.7%	595	+45	108.2%

【主な設備投資】

単位: 百万円	投資総額	2016年3月期 計画
◆ 中部新工場 OPET製造設備、エコAPET一貫製造設備の増設	2016年3月稼働予定 うち土地(458)	3,650
◆ 生産設備の増強 オリジナル製品(透明PP、MSD等) APET		2,850 1,385
◆ 物流施設の整備 八王子 新物流拠点 配送センター	2014年11月稼働	14,540
	ビックセンター 2015年2月稼働	
	二期工事 2015年9月完了予定	2,906
◆ 金型		2,340
◆ IT投資		440



中・長期目標へ向けて

代表取締役会長
小松 安弘

決算概況と今後の見通し

》製品戦略 オリジナル製品 拡販

> 世界初の素材・機能

- ◇ マルチFP(MFP)、マルチソリッド(MSD)
- ◇ OPET(二軸延伸PET) 透明容器
- ◇ 新透明PP容器

> 持続的な新製品投入

- ◇ 「エフピコフェア2015」効果
- ◇ 新デザイン容器
- ◇ 新機能容器

> 再生レジンメーカーへ

- ◇ 「エコトレー」
- ◇ 「エコAPET」

》戦略投資

- ☆ 福山クロスドックセンター 2014年8月 稼働
- ☆ 八王子配送センター 新物流拠点 2014年11月 配送c 2015年2月 ピッキングc 稼働
2015年9月 第二期工事 完了予定
- ☆ 「エフピコ総合研究所」開発・研修棟 2014年12月 竣工
- ☆ OPETシート押出2号機 稼働、成型機4ライン 増設
- ☆ 新透明PP生産ライン 増強
- ☆ APET生産ライン 増強
- ☆ 中部新工場 2016年3月 稼働予定
* エコAPET一貫生産 * OPETシート押出3、4号機 + OPET成型機4ライン

》地上資源循環への取組

- ◇ 障がい者雇用「平成26年度ダイバーシティ経営企業100選」に選出
- ◇ 西日本ペットボトルリサイクル㈱をグループに 2014年6月



》商品取扱の拡大

- ◇ 餅みやこひもをグループに 2014年10月
- ◇ エフピコPB商品の拡大

》徹底した社内改善

売上高
1,649億 前期比102.4%

設備投資
234億

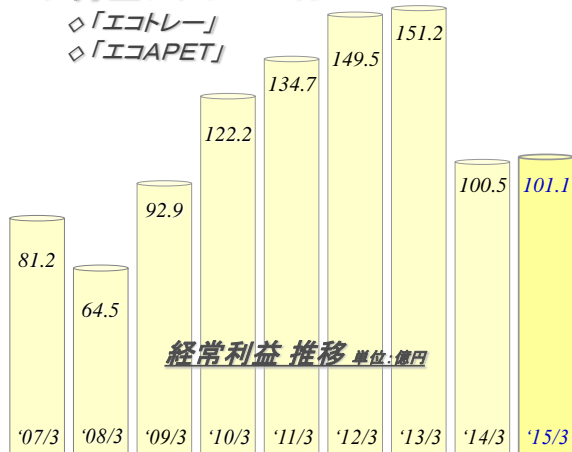
目標とする 経営指標
1株当たり純利益 **225円**

135
経常利益 計画
135億 前期比133.6%

1,710
売上高 計画
1,710億 前期比103.7%

258
設備投資 計画
258億

'16/3



オリジナル製品>売上構成比を高め収益改善と安定を図る

参考資料:39頁

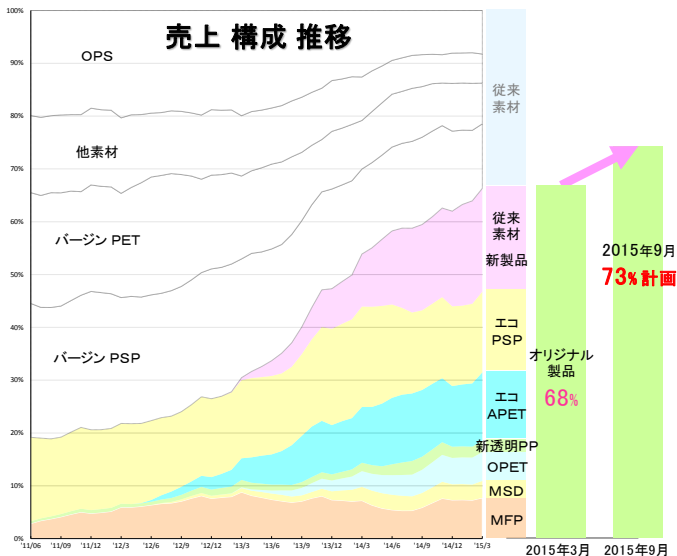
マルチFP(MFP) チルドからレンジアップまでカバーする発泡PS容器
マルチソリッド(MSD) MFPの端材を活用した非発泡PS容器
 年間売上高116億円

OPET(二軸延伸PET) OPSの問題点を克服したPET透明容器
 OPS透明蓋 ⇒ OPET透明蓋
 OPSフードパック ⇒ OPETフードパック
 ・シート押出2号機稼働
 ・関東+福山生産体制へ
 ・中部新工場 2016年3月稼働予定
 シート押出3、4号機 + OPET成型機4ライン 設置予定
 年間売上高55億円

新透明PP レンジアップ対応透明容器
 PPSAシリーズ拡販
 OPSフードパック ⇒ PPフードパック
 PP嵌合フードパック
 ・ライン改造とライン増設
 ・二軸延伸への挑戦

エコトレー リサイクルPSP容器
 年間売上高187億円

エコAPET リサイクルPET透明容器
 年間売上高139億円
 中部新工場(エコAPET製品一貫生産工場) 2016年3月稼働予定



新機能・新デザイン、高付加価値

漏れ難い、内容物がズレ難い、ツマの削減、ボリューム感の訴求、...
 折箱タイプ容器(ウッド容器)の拡販

汎用製品>徹底した原価低減により販売増に備える

営業戦略

「エフピコフェア2015」の成功を受けて

魅せる × 食べたくなる商品
 売り場 × なる商品
 エフピコフェア2015

2015. 3/11・12・13
 東京ビッグサイト[西1ホール]

1万4千名様の来場



全国の売れている情報や旬のトレンド情報を厳選して



最先端に行く 成功事例を一挙公開



チームX、始動。



食品メーカーやベンダーとの共創により 皆様の挑戦をバックアップ

食品メーカー・ベンダー等、29社とのコラボレーション

流通コスト抑制と物流インフラ整備

福山クロスドックセンター 2014年8月稼働



地上3階建
延床面積 10,200坪
投資額 42億円

八王子配送センター

2014年11月配送C稼働
2015年2月ピッキングC稼働
2015年9月第二期工事を完了予定



地上5階建
延床面積 23,700坪
投資額 145億円

九州物流拠点 2013年7月拡充



地上3階建
延床面積 5,700坪
投資額 18億円

関西物流拠点 2013年10月拡充



地上5階建
延床面積 11,800坪
投資額 46億円



2ppmの
ピッキングクオリティ

2015年度末	
配送センター	9拠点 149千坪
PC:ピッキングセンター	12拠点 40千坪

地上資源循環への取組

再生原料メーカーへ

環境と障がい者雇用が一体化した事業

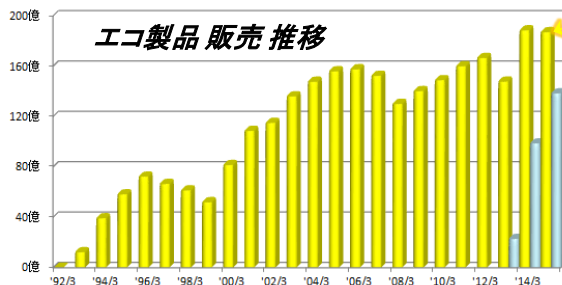
障がい者雇用率数: **645.5** 2015年3月末
(雇用実人数373名+43名)

- ・特例子会社
- ・就労継続支援A型事業所

障がい者雇用率 **15%** 2015年3月1日暫定



2015年3月
経済産業省「平成26年度ダイバーシティ経営企業100選」に選出



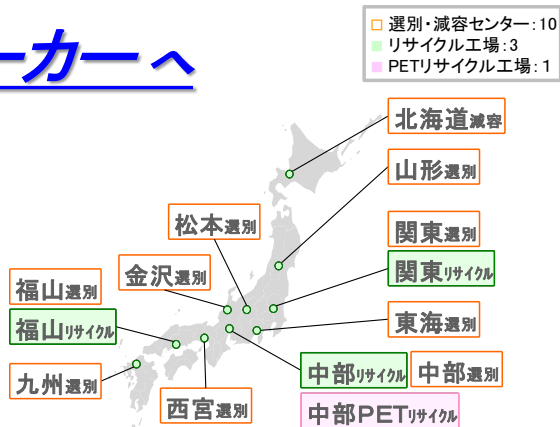
エコ製品販売推移

エコPSP 1992年3月上市
2015年3月期 **187**億円

エコAPET 2012年5月上市
2015年3月期 **139**億円

PET再生能力3万トン

- ・クロネス:2万トン
- ・西日本ペットボトルリサイクル㈱:1万トン

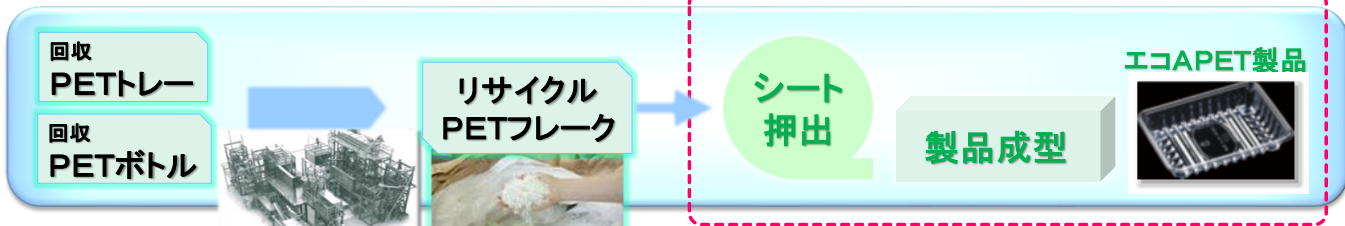


2014年6月
西日本ペットボトルリサイクル㈱をグループに加え、PETリサイクル生産体制の強化

COP21へ向けて

「環境立国・日本」

回収⇒リサイクル⇒エコ製品まで 一貫生産



★エコAPET製品 一貫生産
★OPET シート押出3、4号機 + OPET成型機4ライン



戦略投資

★物流

- ・福山クロスストックセンター 2014年8月稼働
- ・八王子配送センター 2014年11月配送C稼働
(新物流拠点) 2015年2月ピッキングC稼働
2015年9月第二期工事完了予定

★生産

- ・OPETシート押出 2号機 (関東八千代工場)
- ・OPET成型機 4ライン 増設 (福山神辺工場)
- ・MFP・MSD生産ライン 増強
- ・新透明PP生産ライン 増強
- ・APET生産ライン 増強
- ・中部新工場 2016年3月稼働予定
エコAPET製品 一貫生産
OPETシート押出3、4号機 + OPET成型機4ライン

★開発

- ・「エフピコ総合研究所」開発・研修棟 2014年12月竣工

エフピコ総合研究所



2015年3月期 設備投資 234億円



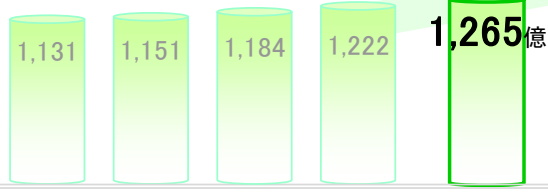
2016年3月期 設備投資 計画 258億円

中期目標

経常利益率 12%

5千億円マーケットでのシェア拡大

製品



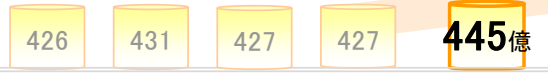
- ☆ 世界初のシート・素材
- ☆ 新マーケット創造
- ☆ 持続的 新製品投入
- ☆ M & A

◇ グローバルマーケット



2兆円マーケットへの挑戦

商品



- ☆ BtoB 取組 加速
- ☆ エフピコPB商品 拡大
- ☆ 問屋サポート(インフラ活用)
共同仕入、共同配送
- ☆ M & A

経常利益率 6%



売上高	1,557	1,582	1,611	1,649	1,710億
経常利益	149.5	151.2	100.5	101.1	135億
設備投資	124	151	203	234	258億
償却前 経常利益	246.8	248.7	197.5	212.4	235億
	'12/3期	'13/3期	'14/3期	'15/3期	'16/3期計画

<戦略投資先行>

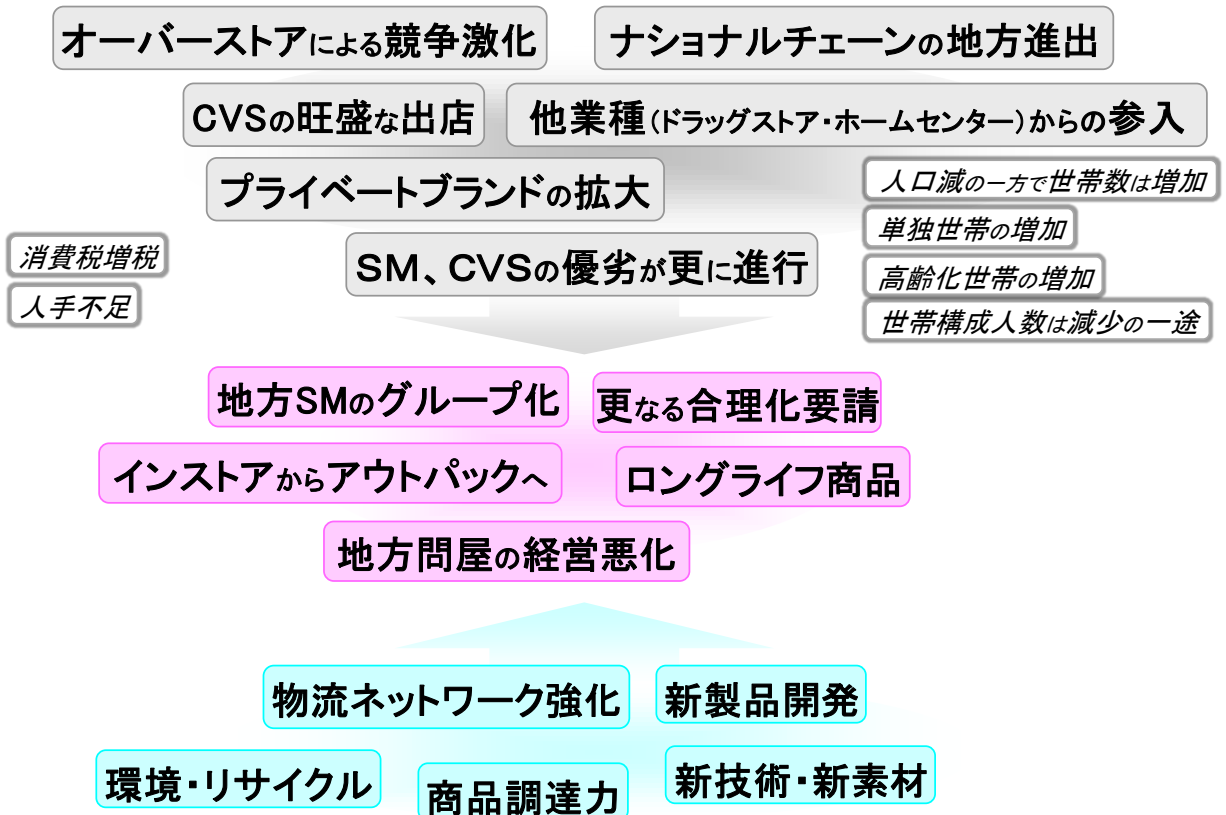
3,000億
300億
中期目標

目標とする 経営指標
1株当たり純利益 225円

企業価値拡大に向けて

代表取締役社長
佐藤 守正

マーケットの状況









設備投資推移

企業価値拡大に向けた先行投資を継続

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	
単位:億円	実績					計画	
	2011/3期	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	5期計	2016/3期 累計
製造	34	60	59	39	95	287	135 422
物流	25	17	50	114	93	299	70 369
金型	18	19	14	22	24	98	24 122
リサイクル	37	11	11	2	1	63	6 69
システム	3	5	4	6	4	22	4 26
グループ	8	12	12	20	16	69	18 87
計	126	124	151	203	234	837	258 1,096

製造 ①

オリジナル製品拡大へ向けて

2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
<p>2010年11月 中部リサイクル工場</p> 	<p>2010年12月 クロネス1号機 PETリサイクルへの取組</p>  <p>クロネス PET効カールリサイクルプラント</p>	<p>2012年7月 クロネス2号機 PETリサイクルへの取組</p> <p>2012年5月 エコAPET上市</p>	<p>2014年6月 西日本ペットボトルリサイクル</p> 	<p>2014年12月 エフピコ総合研究所</p>  <p>投資額25億</p>	<p>2016年3月 エコAPET製品一貫生産工場</p>  <p>中部新工場</p> <p>投資見込み額141億</p> <p>OPETシート押出3、4号機 OPET成型機4ライン</p>
<p>2012年7月 関東八千代工場</p>  <p>投資額85億</p> <p>OPETシート押出1号機 OPET成型機7ライン</p>		<p>2014年4月 OPETシート押出2号機(関東八千代) OPET成型機4ライン増設(福山)</p>		<p>2012年11月 OPET製品上市</p> <p>新透明PP生産ラインの増強</p> <p>OPPへの挑戦</p>	

透明容器 素材 切替

安全・安心

OPS 二軸延伸ポリスチレン

- ★ 耐油性に劣る
- ★ 軽量化に限界



新マーケット
創造

OPET 二軸延伸ポリエチレンテレフタレート

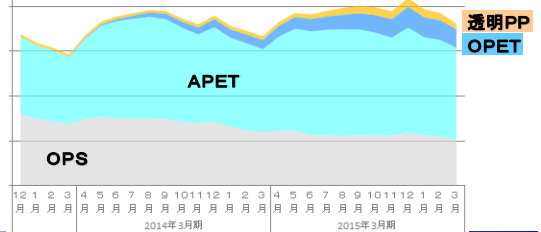
- ☆ 耐油性に優れる
- ☆ 延伸による軽量化
- 中部新工場にシート押出3、4号機
+ OPET成型機4ライン 予定

新透明PP ポリプロピレン

- ☆ 耐熱性に優れる
- ☆ 耐油性に優れる
- 二軸延伸への挑戦(軽量化・透明性向上)

	OPS	OPET	新透明PP
透明性	○	◎	○
耐熱性	+80℃	+80℃	+110℃
耐油性	△	○	○

透明容器 販売数量 推移



物流 ①

物流コスト上昇の抑制と安定供給

2011年 2012年 2013年 2014年 2015年 2016年



供給量増大
物流コスト上昇
への備え



スピード・精度向上へのシステム構築

ルートプランナー

RDチェックシステム

リアルデリバリー・チェックシステム

S&S システム

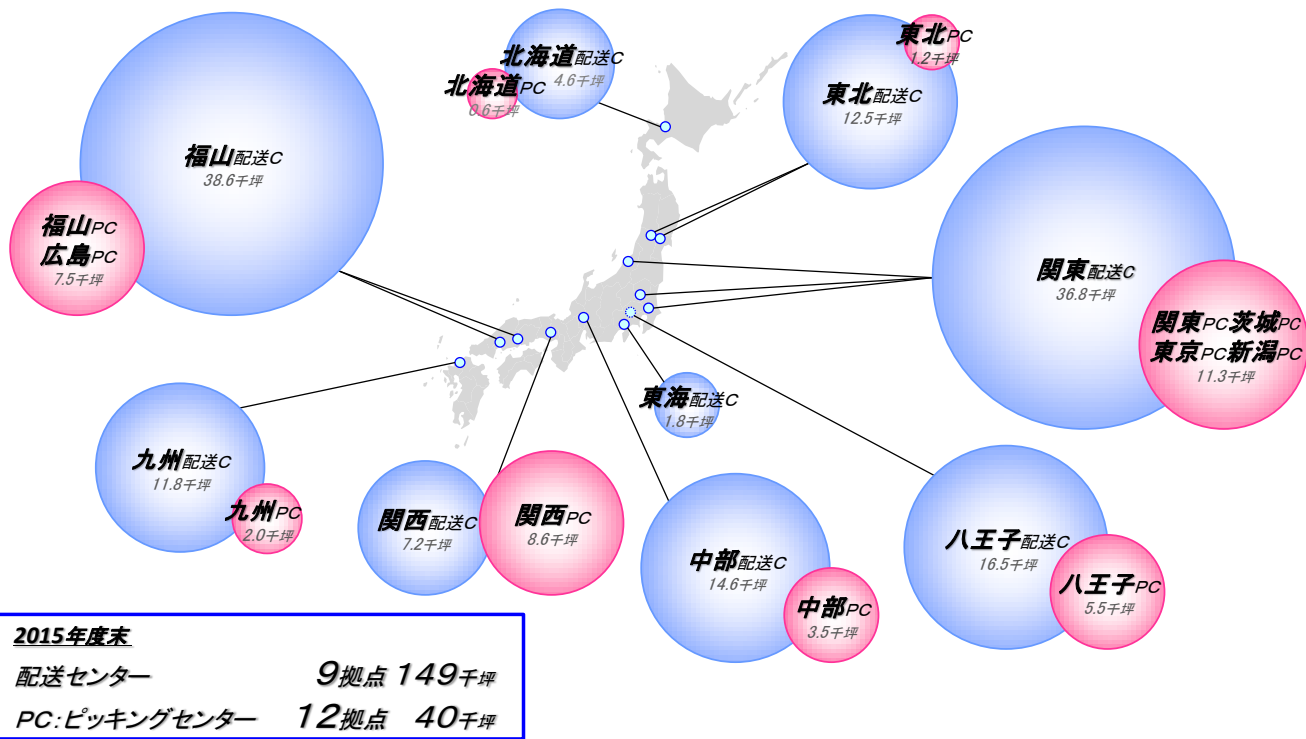
ソフト&スケジュール・システム

音声ピッキング

梱包サイズ最適化

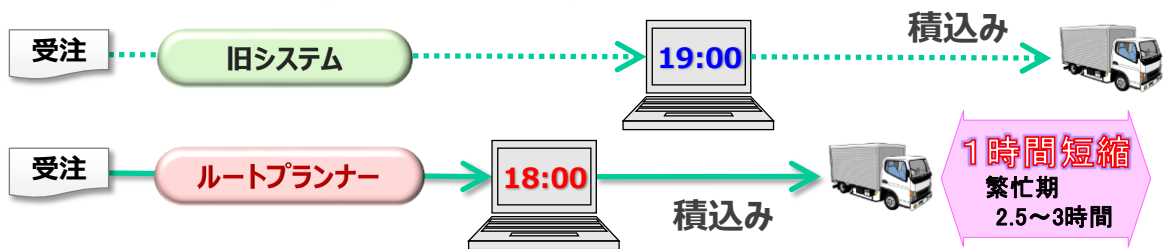
物流 ②

高品質で効率的な物流サービスで全国をフルカバー



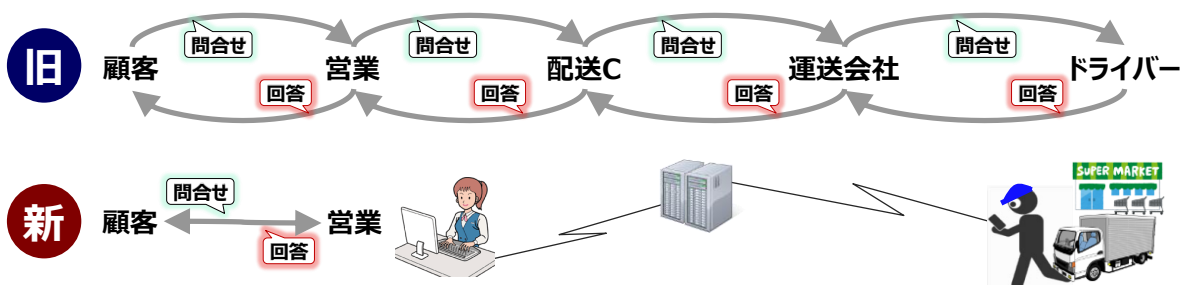
物流 ③ スピード・精度向上へのシステム構築

《1》配車計画システム (ルートプランナー)



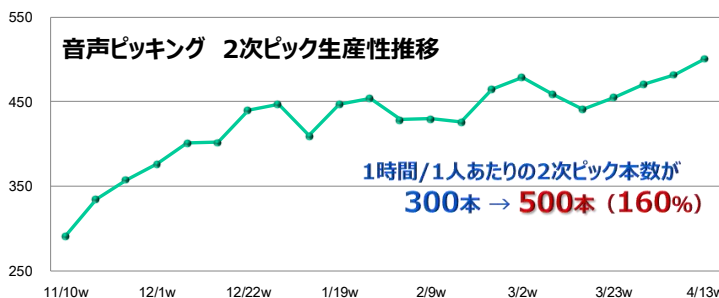
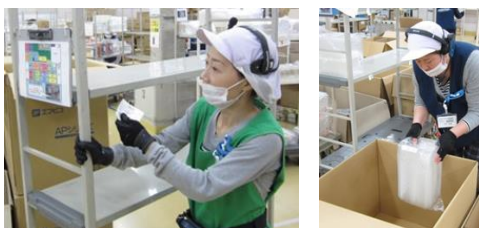
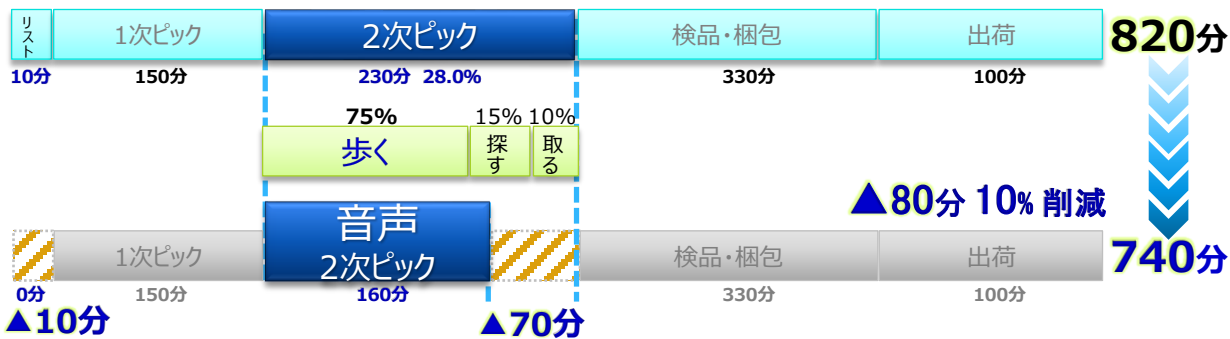
《2》配送状況確認システム (RDチェックシステム)

リアルデリバリー・チェックシステム



《3》音声ピッキング

1, 200本ピッキング



ピッキング工程トータルで効率化する手法を構築し、全国展開

営業 ①

フレッシュレンジデリを足掛かりに

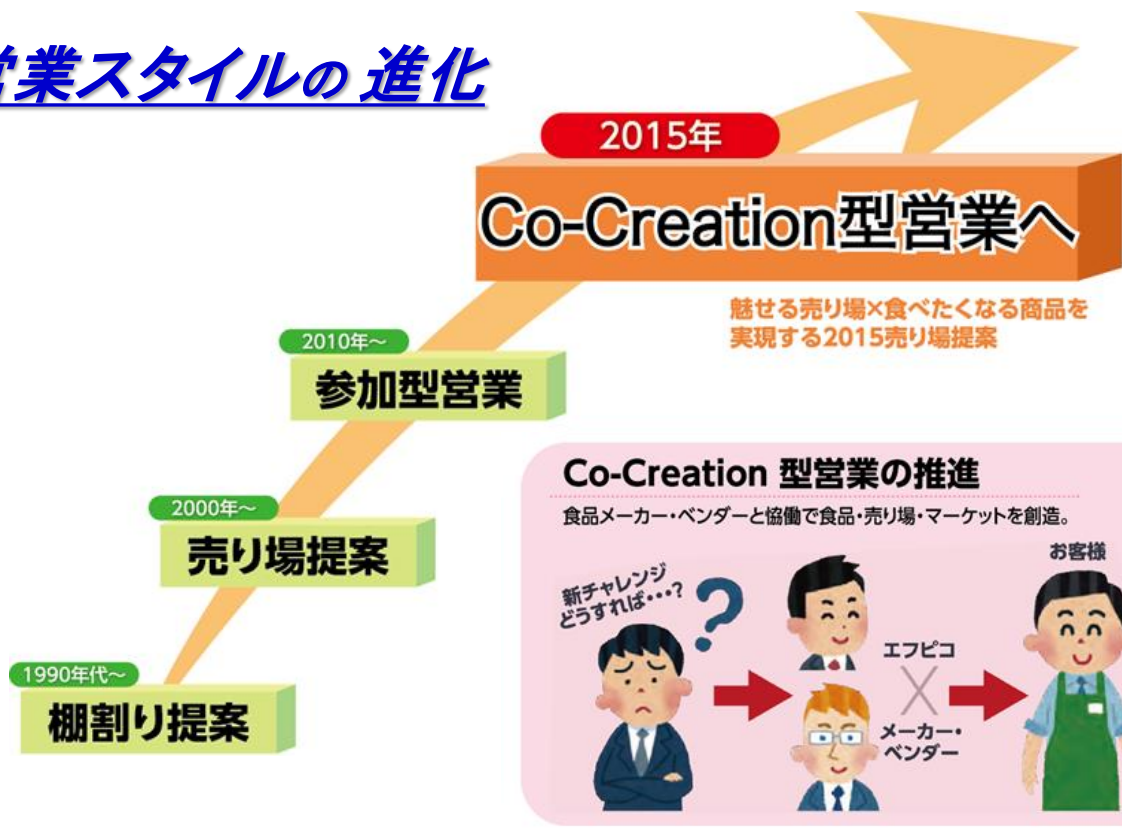
野菜、お肉、お魚、生を調理するからおいしい
フレッシュレンジデリ

- 食品・素材メーカー
- ベンダー
- アウトパッカー
- SM・CVS
- 外食産業
- 専門店

新しい取引先、業態、商圈への取組
新しいアプローチ、

営業 ②

営業スタイルの進化



営業 ③

「エフピコフェア2015」の成功を受けて

魅せる × 食べたくなる
売り場 × なる商品

エフピコフェア2015

2015. 3/11・12・13
東京ビッグサイト[西1ホール]

1万4千名様の来場



全国の売れている情報や旬のトレンド情報を厳選して



最先端を行く成功事例を一挙公開

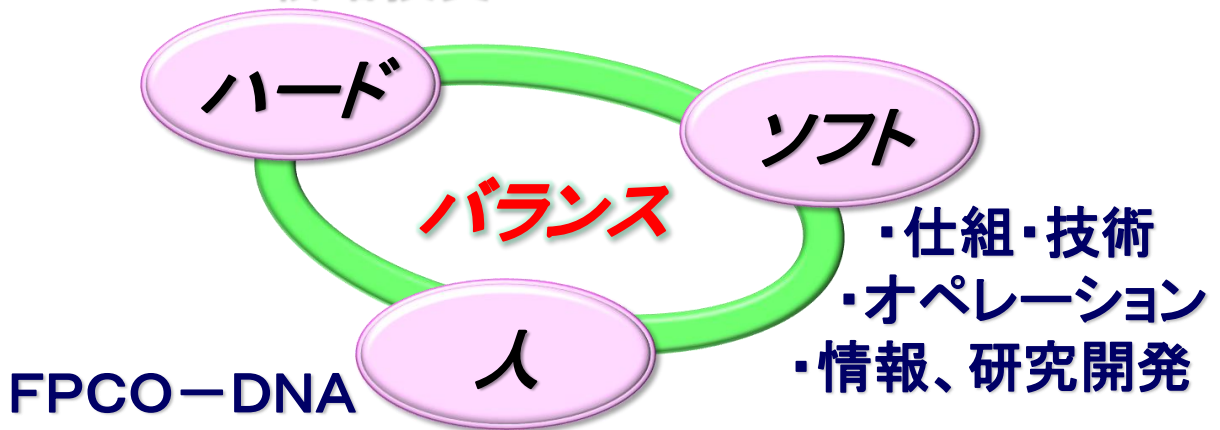


食品メーカーやベンダーとの共創により皆様の挑戦をバックアップ

食品メーカー・ベンダー等、29社とのコラボレーション

徹底した現場主義、問題解決提案

一歩先を見通した
戦略投資



「人」+「ハード」+「ソフト」のバランス

添付資料

用語解説

PS : ポリスチレン

PET : ポリエチレンテレフタレート

PP : ポリプロピレン

マルチFP(MFP) : -40°C~+110°Cの耐寒・耐熱性をそなえ、耐油・耐酸性及び断熱性に優れた発泡PS容器

マルチソリッド(MSD) : マルチFPの端材を活用し、その特性を維持しつつシャープな形状を実現した非発泡PS容器
耐熱温度+110°C

OPET透明容器 : 二軸延伸PETシートから成型した、耐油・耐酸性に優れ、透明度も高く、OPSと同等の耐熱性を実現したPET透明容器 耐熱温度+80°C

新透明PP容器 : 標準グレードのPP原料から、OPSと同程度の透明度を実現した透明PP容器 耐熱温度+110°C

PPSAシリーズ : 嵌合フードパックタイプの新透明PP容器 耐熱温度+110°C

OPS透明容器 : 従来からの二軸延伸PSシートから成型した透明容器 耐熱温度+80°C

エコトレー : スーパーで店頭回収されたPS容器と工場内端材を原料とするリサイクル発泡PS容器
(平成4年販売開始)

エコAPET : スーパーで店頭回収されたPET透明容器・PETボトル及び工場内端材を原料とするリサイクルPET透明容器
(平成24年販売開始)

フードパック : スーパーの揚げ物バイキングコーナーなどで使用される、蓋(フード)と本体が一体となった汎用透明容器

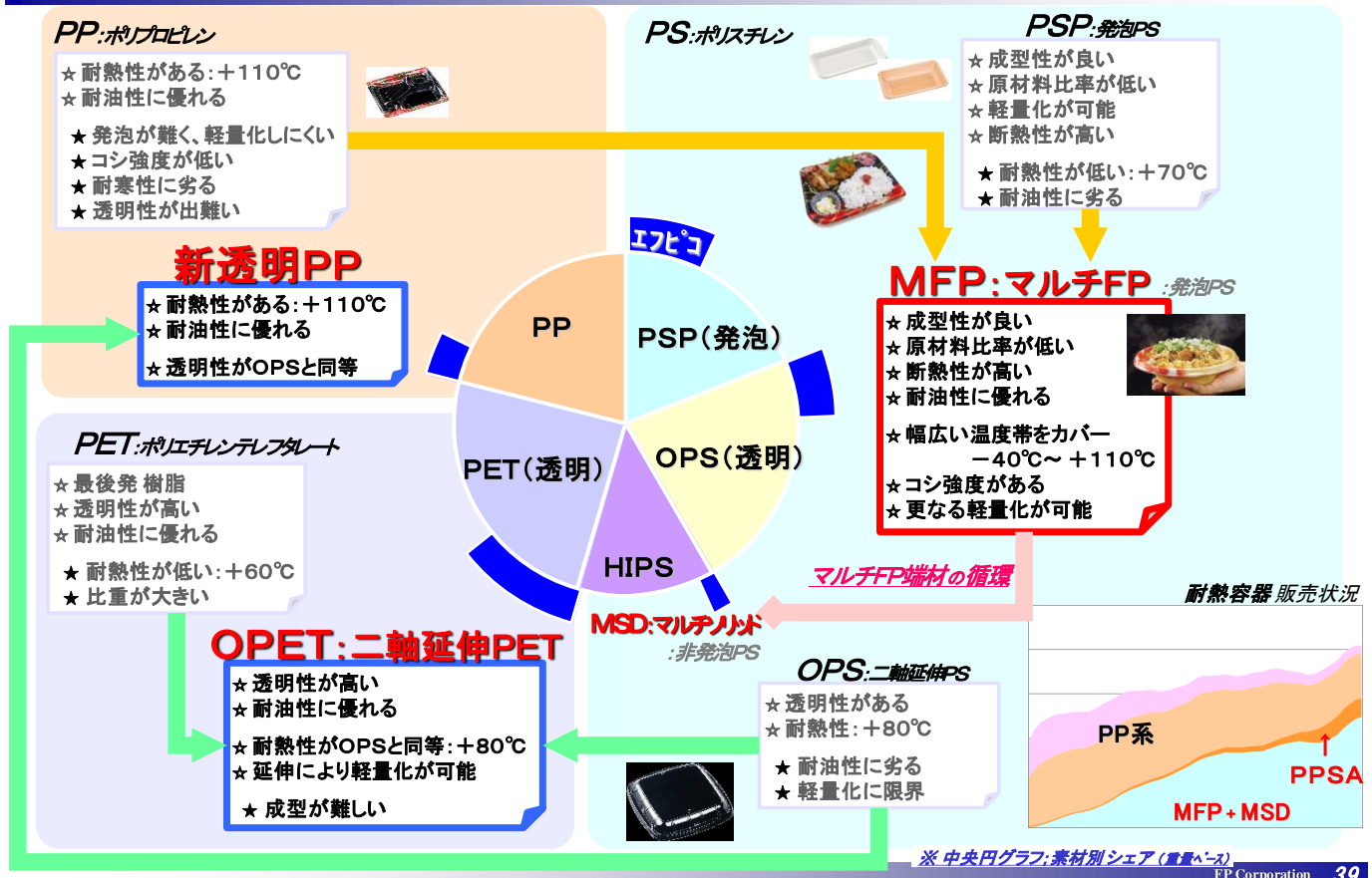
クロスドックセンター : お客様にお届けする製品を、個別の配送トラックが在庫倉庫を廻って積込むミルクラン方式にかわり、全ての出荷製品を一カ所に集め、配送ルート毎に自動ソーターで仕分けの後、配達順に積込むクロスドック方式を実現するセンター

配送センター : 製品をケース単位で出荷

ピッキングセンター : 製品及び商品を小分けピッキングし出荷

選別センター : 店頭回収したPS容器を白と色に、店頭回収した透明容器をPS・PET・PP等の素材別に、それぞれ選別

世界初の素材・シート シート加工メーカーからの脱却

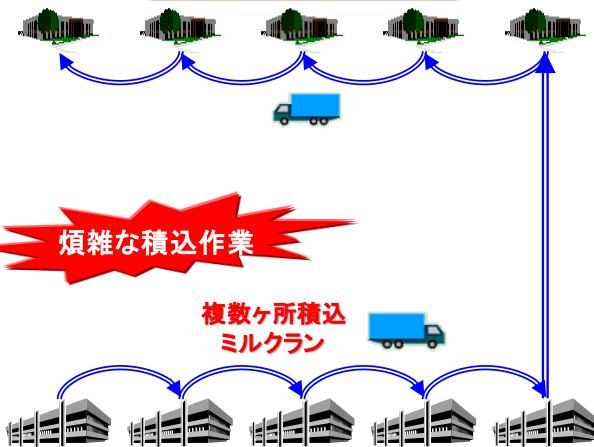


出荷方法の違い

ミルクラン方式

車両別 出庫 : 出庫~積込に時間がかかる
複数ヶ所 積込 : 仕分・積込ミスが発生

お届け先

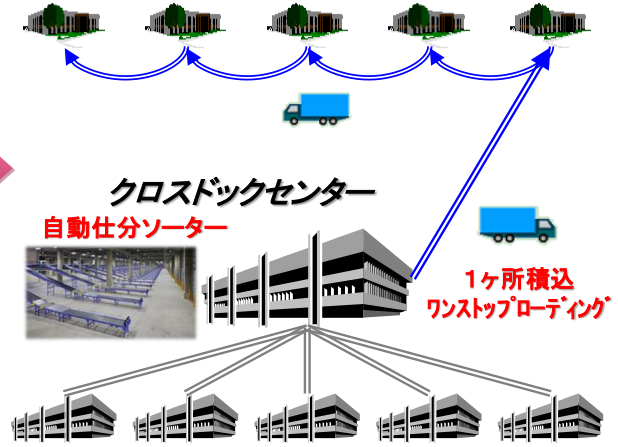


車両別の出庫・引渡し

クロスドック方式

バッチ単位 出庫 : 出庫~積込の時間が短縮
1ヶ所 積込 : 積込時間短縮・納品精度向上

お届け先



約20車両合計数の出庫

ミルクラン方式から
クロストック方式へ

- ☆ ドライバー拘束時間の削減: 1~1.5時間/台
- ☆ 借庫から自社物件へ集約
- ☆ 関東ハブセンター(2003年)に続くソーター導入



地上3階建
延床面積 10,200坪
投資額 42億円



設置拠点: 関東ハブC、八王子HC、福山XDC

2015年1月 太陽光発電 稼働



CO2削減効果 約300^{トン}/年
投資額 2.3億円

約6,000[㎡]

2015年9月 関西配送センター
太陽光発電 稼働予定

CO2削減効果 約150^{トン}/年
投資額 1.3億円

※エコ製品によるCO2削減効果: 約89,000^{トン}/年(2013年)

八王子配送センター 2014年11月 配送C稼働 2015年2月 ピッキングC稼働

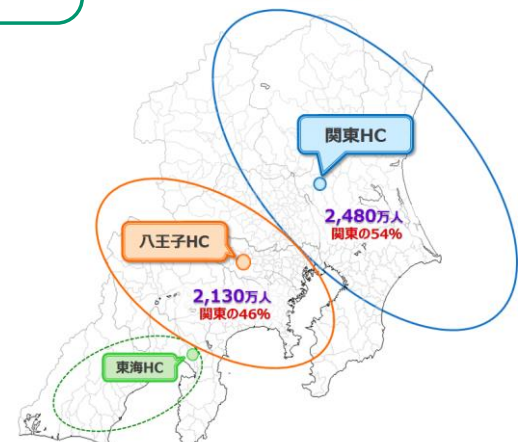
- ・ 東西より関東全域をカバー
- ・ トータルコスト削減、借庫返却
- ・ リスク分散



地上5階建
延床面積 23,700坪
投資額 145億円



第二期工事
2015年9月完了予定



新規グループ会社-1

2014年 6月

西日本ペットボトルリサイクル(株)

福岡県北九州市若松区



- ◇ 設立:平成10年4月営業開始(日本最初の経済産業省エコタウン事業)
- ◇ 事業内容:回収ペットボトルをマテリアルリサイクルし、再生PET樹脂を生産
- ◇ 持ち株比率:(株)エフピコ 52.45% 帝人(株) 14.65% 新日鐵住金(株) 9.90% 日本通運(株) 9.00% 山九(株)9.00% 北九州市 5.00%
- ※ 公益法人日本容器包装リサイクル協会のPETボトル再生事業者として
最大規模の入札参加資格を保有

PETリサイクル事業の 拡充

FP Corporation 43

新規グループ会社-2

2014年 10月

エフピコみやこひも(株)

(株)みやこひも

東京都墨田区



- ◇ 設立:昭和32年4月
- ◇ 事業内容:包装資材用品の販売・卸
- ※ 大正10年の創業以来90年余にわたり、食品を中心とした包装資材用品を取り扱う

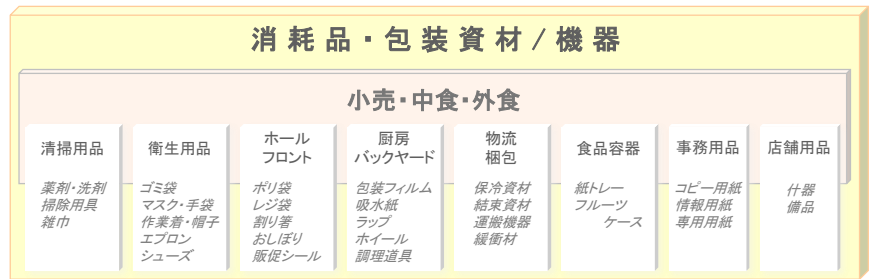
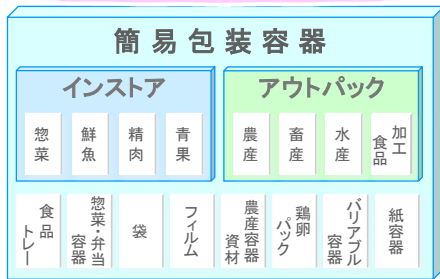
包装資材消耗品事業の 拡大

FP Corporation 44

マーケットへの取組

製品 市場規模: **5千億円**

商品 市場規模: **2兆円超**



得意分野での
優位性 確立

新規分野の攻略

問屋 サポート

事業提携・M&A

世界初の 素材・機能

エフピコ物流・アイロジック

エフピコ グループカ

製品・素材力 提案力 調達力 物流力 SCM 環境経営 社会責任 インフラ

エフピコ商事

包装資材・消耗品 メーカー

【施設見学のご案内】

随時受付: 経営企画室 児玉・高島 03-5325-7756

最新鋭の 生産 ~ 物流 ~ リサイクル をご覧いただけます。

関東

JR東日本 古河駅 ~ 30分

関東ハブ第2センター



OPET生産設備



八王子

JR東日本 秋川駅 ~ 20分



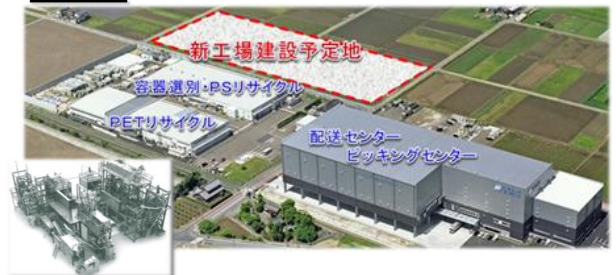
福山

JR西日本 福山駅 ~ 30分



中部

JR東海 岐阜羽島駅 ~ 20分



PETメカニカルリサイクル